

2020年10月16日

会社名 エコモット株式会社  
コード番号：3987 東証マザーズ、札証アンビシャス  
住所 北海道札幌市中央区北1条東2丁目  
5番2号  
代表者名 代表取締役 入澤 拓也  
問合せ先 取締役管理部長 五十嵐 誠  
電話番号 011-558-6600

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下の通り、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○ 開催状況

開催日時 2020年10月15日 17:00～17:30  
開催方法 オンラインによるライブ配信  
視聴者からチャットで質問を受け付け  
開催場所 エコモット株式会社本社  
北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番2号  
説明会資料名 2020年8月期決算説明資料

【添付資料】

投資説明会において使用した資料

以上



エコモットはIoTを通じて  
より安心な社会の実現に貢献します

撮影者：磯 真査彦氏

# 2020年8月期 決算説明資料

**ECOMOTT**

証券コード：3987

エコモット株式会社

2020年10月15日



社名	エコモット株式会社
代表者	代表取締役 入澤 拓也
設立	2007年2月（決算期：8月）
資本金	614百万円（2020年8月末現在）
本社所在地	北海道札幌市中央区北1条東2丁目5-2 札幌泉第一ビル1F
従業員	136名（2020年10月1日現在、臨時従業員含む）
事業概要	IoTインテグレーション事業

## 企業理念

未来の常識を創る

## コーポレートスローガン

あなたの「見える」をみんなの安心に。



2017年6月21日  
札幌証券取引所アンビシャス 上場



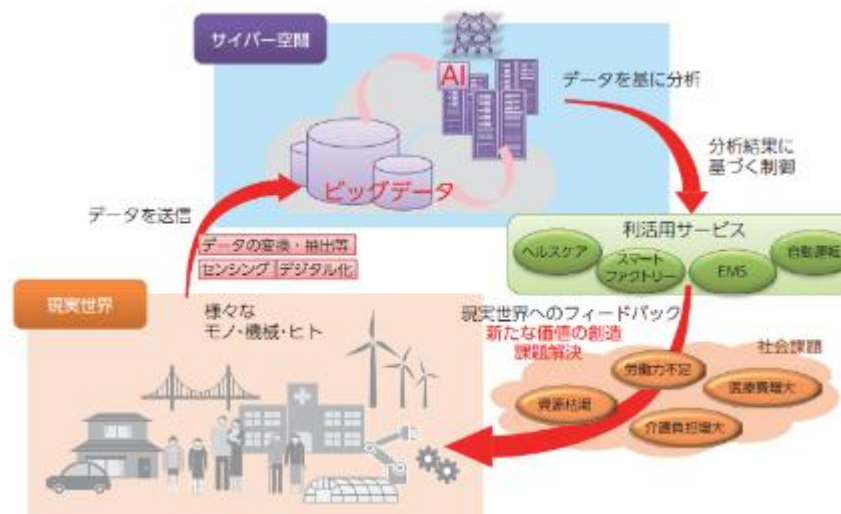
2018年6月22日  
東京証券取引所マザーズ上場  
証券コード：3987

## 当社は創業以来、IoTインテグレーション事業を専業としています

### IoTとは

Internet of Thingsの略で「モノのインターネット化」と訳され「あらゆるモノ」をインターネットに接続、データ収集により「現状の見える化」を実現すること

IoTで収集したデータをクラウド上に蓄積（ビッグデータ化）し統計解析、人工知能（AI）等の分析手法を活用してデータを知識に変え、サイバー空間から現実世界にフィードバックすることで効率化、高速化、安心・安全を提供し課題解決







(出典) 総務省「平成28年版 情報通信白書」

### 当社が提供してきたIoT

「データを収集・分析し、現実世界にフィードバックするサービス」を提供し続け、課題解決を実現

創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供

提供スタイル・ソリューション分類		プラットフォーム・パッケージサービス		
IoT インテグレーション事業	IoTプラットフォームをベースとした SIによるソリューション  顧客ニーズに合わせて的確にIoT導入を支援		IoTデータコレクト プラットフォーム <b>FASTIO</b>	
	パッケージサービス を中心とした ソリューション	モニタリング ソリューション  遠隔でのカメラ監視によるソリューションを提供		融雪システム遠隔監視 ソリューション <b>ゆりもっと</b>
		コンストラクション ソリューション  ・工事現場の「安全管理」「生産性向上」 「作業精度向上」等の 総合情報化ソリューションを提供  ・増水、豪雨、突風、倒壊、土石流、土砂崩 れなどの自然災害の予兆・監視等の ソリューションを提供		建設情報化施工支援 ソリューション <b>現場ロイド</b>
		GPSソリューション  GPS技術を活用したソリューションを提供		交通事故削減 ソリューション <b>Pdrive</b>

# 1. 2020年8月期決算概要

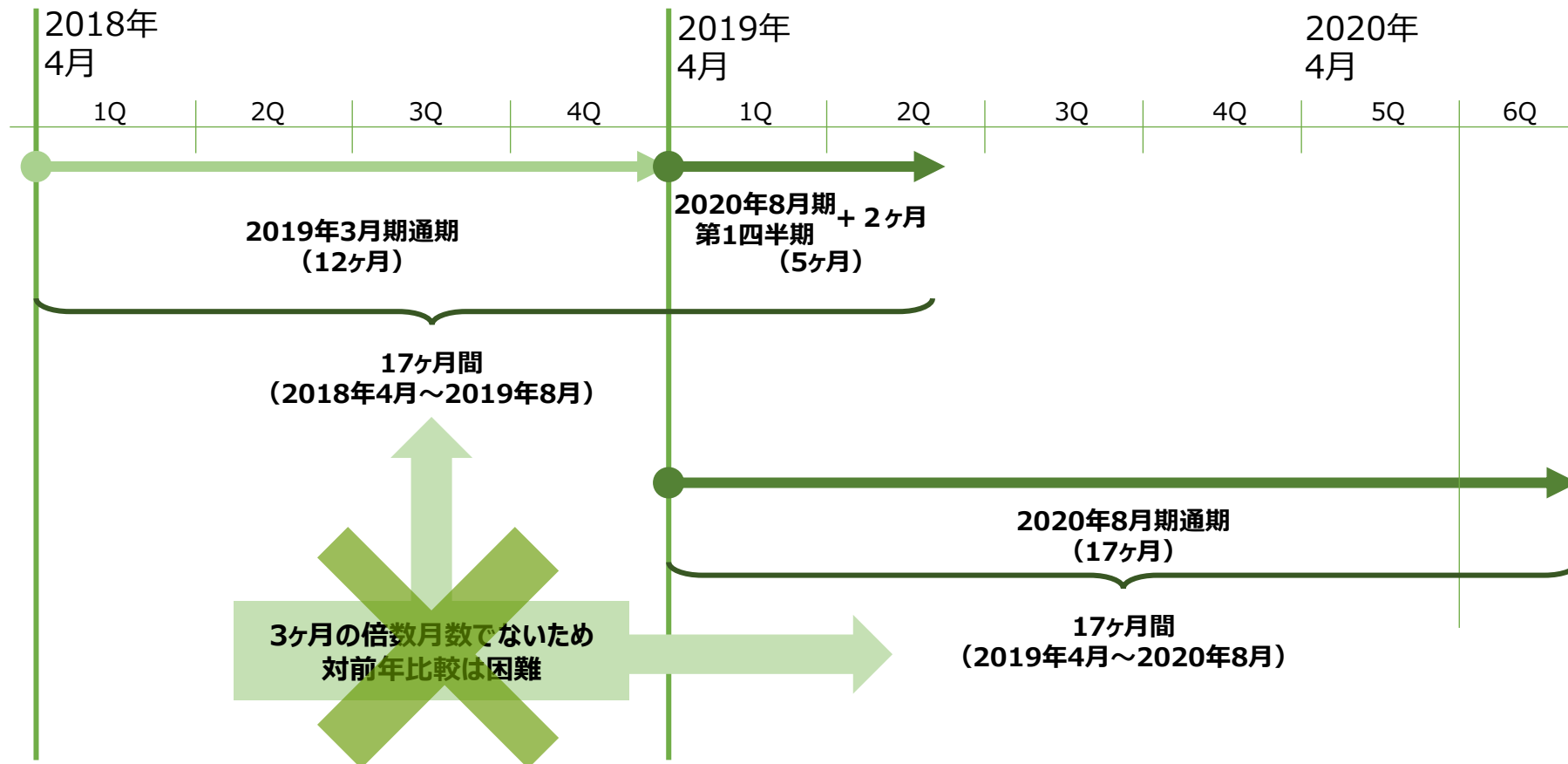
## 2. 2021年8月期通期業績予想

## 3. 「新・中期経営ビジョン」策定スケジュール変更

## 4. Appendix

# 17ヶ月変則決算に伴う、対前年比較の考え方について

今期より、3月から8月に決算期を変更したため、2020年8月期第5四半期決算における実績の対前年比較は、2018年4月～2019年6月の15ヶ月間を「前年同期間（参考）」として比較分析を行った  
しかし、第6四半期は2ヶ月間であることから、前年実績は決算数値を開示していないことから、対前年比較は行わない



# 2020年8月期 決算トピックス

新型コロナウイルス感染症による営業活動量低下の影響を受けつつも  
コンストラクション・モニタリングソリューションの好調な業績、ストック業績の連結対象となった影響により

## 売上高拡大

(対当初計画+109百万円、+4.0%)

好調な売上高推移と営業利益率改善により、黒字化を見込むも  
棚卸資産評価損、投資有価証券評価損（特別損失）の計上により

## 営業損失△339百万円

(対当初計画△259百万円)

なお、棚卸資産評価損、投資有価証券評価損の影響がなかった場合の  
営業利益は73百万円（対当初計画+153百万円）の見込み

※連結決算への移行について（詳細は、次ページ参照）

- ・ストックの完全子会社化に伴い、今期第2四半期より連結決算へ移行
- ・本第3四半期連より、ストックの経営状況も連結決算対象となることから、本資料において前期個別財務諸表数値と当期連結財務諸表数値を用いて比較分析を説明



# ストック子会社化による連結決算移行について

今期第2四半期に株式会社ストック（以下「ストック」）を完全子会社化したことに伴い、連結決算へ移行  
 なお、第3四半期連より、ストックの経営成績も連結決算対象となることから、本資料における対前期の比較分析は、  
 前期個別財務諸表数値と当期連結財務諸表数値を用いて実施

8月30日  
全株式を取得  
▽  
9月30日  
みなし取得日  
▽

	第2四半期	第3四半期	第4四半期
貸借対照表	(2Q会計期間末日の) 子会社の財政状態を反映	子会社の財政状態、経営成績及び キャッシュ・フローの状況を反映	
損益計算書 包括利益計算書 キャッシュ・フロー計算書	子会社の経営成績及び キャッシュ・フローの状況は 原則、反映されない		

# 業績ハイライト

売上高は2,859百万円（対計画+109百万円）と堅調に着地  
 一方、棚卸資産評価方法を精緻化したことに伴い棚卸資産評価損を412百万円計上したことが影響し  
 営業損失は339百万円（対計画△259百万円）と拡大

※売上高のソリューション別内訳は、次ページ「ソリューション別売上高の増減要因」参照

（単位：百万円）

	当初計画	参考：評価損、減損影響なし（B）		2020年8月期累計（C）	
			増減額（B-A）		増減額（C-A）
売上高	2,750	2,859	+109 (+4.0%)	<b>2,859</b>	+109 (+4.0%)
売上総利益	991	1,149	+157 (+15.9%)	<b>736</b>	△254 (△25.7%)
売上総利益率	36.1%	40.2%	+4.1pt	<b>25.8%</b>	△10.3pt
営業利益	△80	73	+153（-％）	<b>△339</b>	△259（-％）
営業利益率	△2.9%	2.6%	+5.5pt	<b>△11.9%</b>	△9.0pt
純利益	△68	47	+115（-％）	<b>△393</b>	△325（-％）
純利益率	△2.5%	1.7%	+4.1pt	<b>△13.8%</b>	△11.3pt

# ソリューション別売上高の増減要因



GPSソリューションが対前年同期比減となったものの、他ソリューションの売上が好調に推移し、2,859百万円で着地  
(対計画+109百万円)

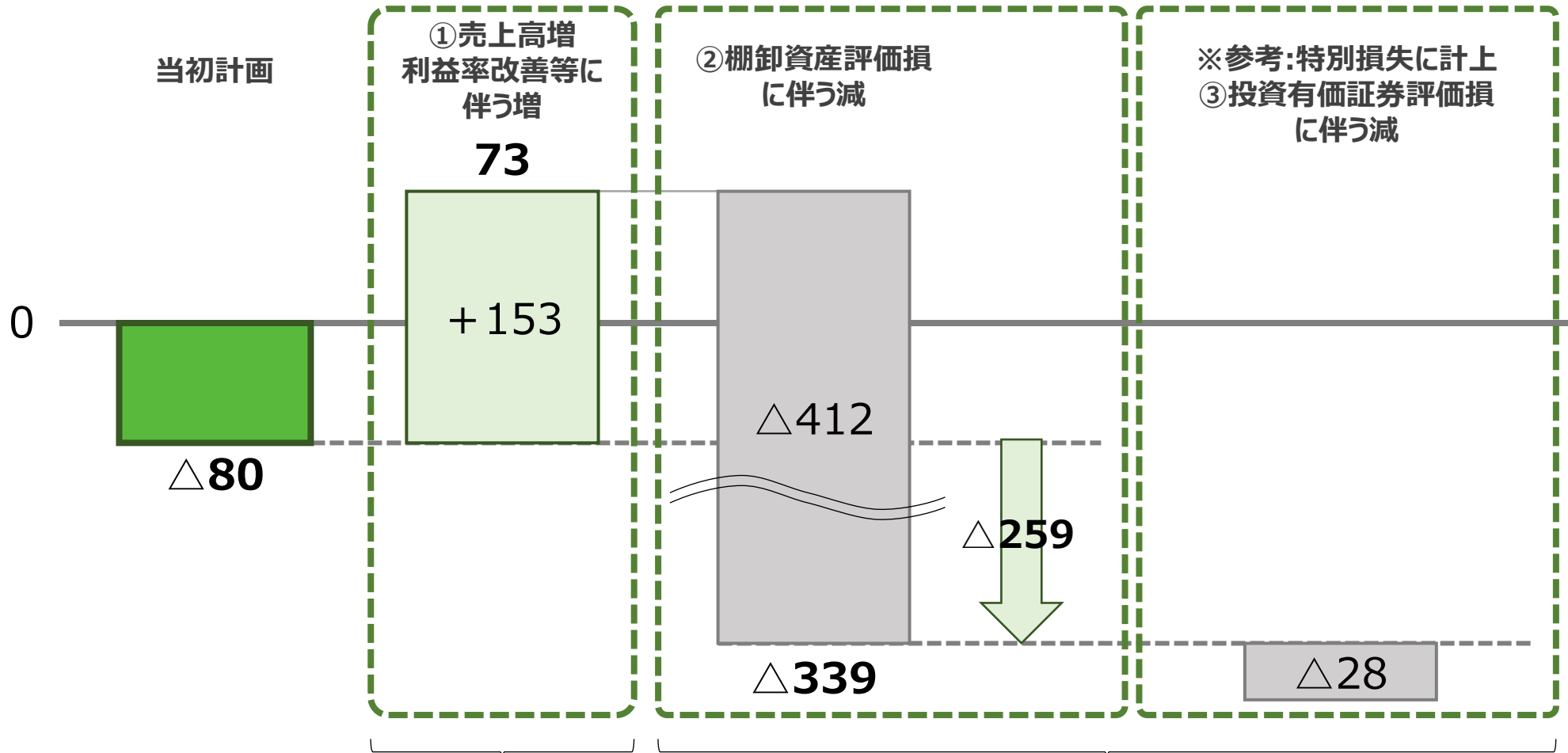
(単位：百万円)

	当初計画	2020年8月期 累計	計画比 (%)	計画との差異
インテグレーション ソリューション	375	<b>374</b>	△0 (△0.1%)	・新型コロナウイルスによる活動自粛による営業活動の減少もあったものの、ニューノーマル向けソリューションによりカバー
コンストラクション ソリューション	1,360	<b>1,411</b>	+51 (+3.8%)	・営業人員強化や営業拠点拡充が顧客基盤拡大に貢献 ・ソフトウェア開発を含む大口・カスタマイズ案件の多数納品による、フロー売上増
モニタリング ソリューション	395	<b>476</b>	+81 (+20.7%)	・3G停波を見据えた、既存顧客の3G端末からLTE端末へのリプレイス案件が好調 ・ストック大口案件の納品
GPS ソリューション	620	<b>596</b>	△23 (△3.9%)	・新型コロナによる活動自粛も影響し、新端末リリース後の営業活動立ち上がりが遅れフロー売上減少
計	2,750	<b>2,859</b>	+109 (+4.0%)	

# 営業利益増減分析（対計画）

売上高増、利益率改善等に伴い、当初計画より営業利益153百万円の増加するものの、棚卸資産評価方法の精緻化に伴う棚卸資産評価損△412百万円計上し、営業利益は△339百万円（対計画△259百万円減）

（単位：百万円）



**プラス要因：+153百万円**

**マイナス要因：△440百万円**

# 貸借対照表

製品製造や有価証券の取得（M & A・業務資本提携）に対して積極的に資金を投じ、  
 コロナ禍の長期化も念頭に、借入れによる資金調達を実施

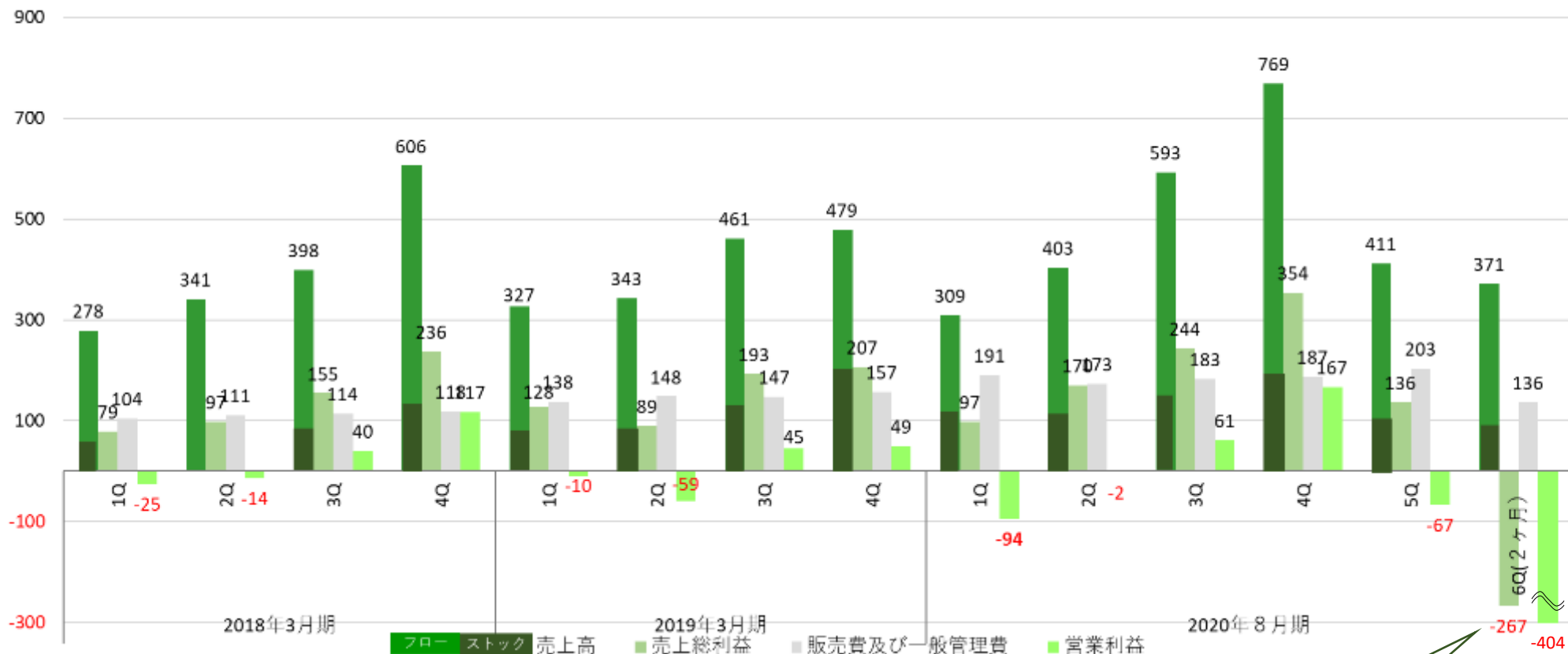
（単位：百万円）

	2019年3月期 (2019年3月31日)	2020年8月期 (2020年8月31日)	増減
流動資産	1,783	1,596	△186
（現金及び預金）	766	611	△155
固定資産	341	363	+22
総資産	2,124	1,960	△164
有利子負債	437	613	+175
自己資本	1,460	1,053	△407
自己資本比率（%）	68.8%	53.7%	△15.0pt

※2020年8月期2Qより連結決算に移行しており、2019年3月期数値は単体の数値

# 四半期業績推移

(単位：百万円)



棚卸資産評価損  
412百万円を含む

※2020年8月期3Qより子会社の損益計算書を連結しており、2020年8月期2Q以前は単体の数値  
 ※2020年8月期6Qは変則決算のため2ヶ月間の数値

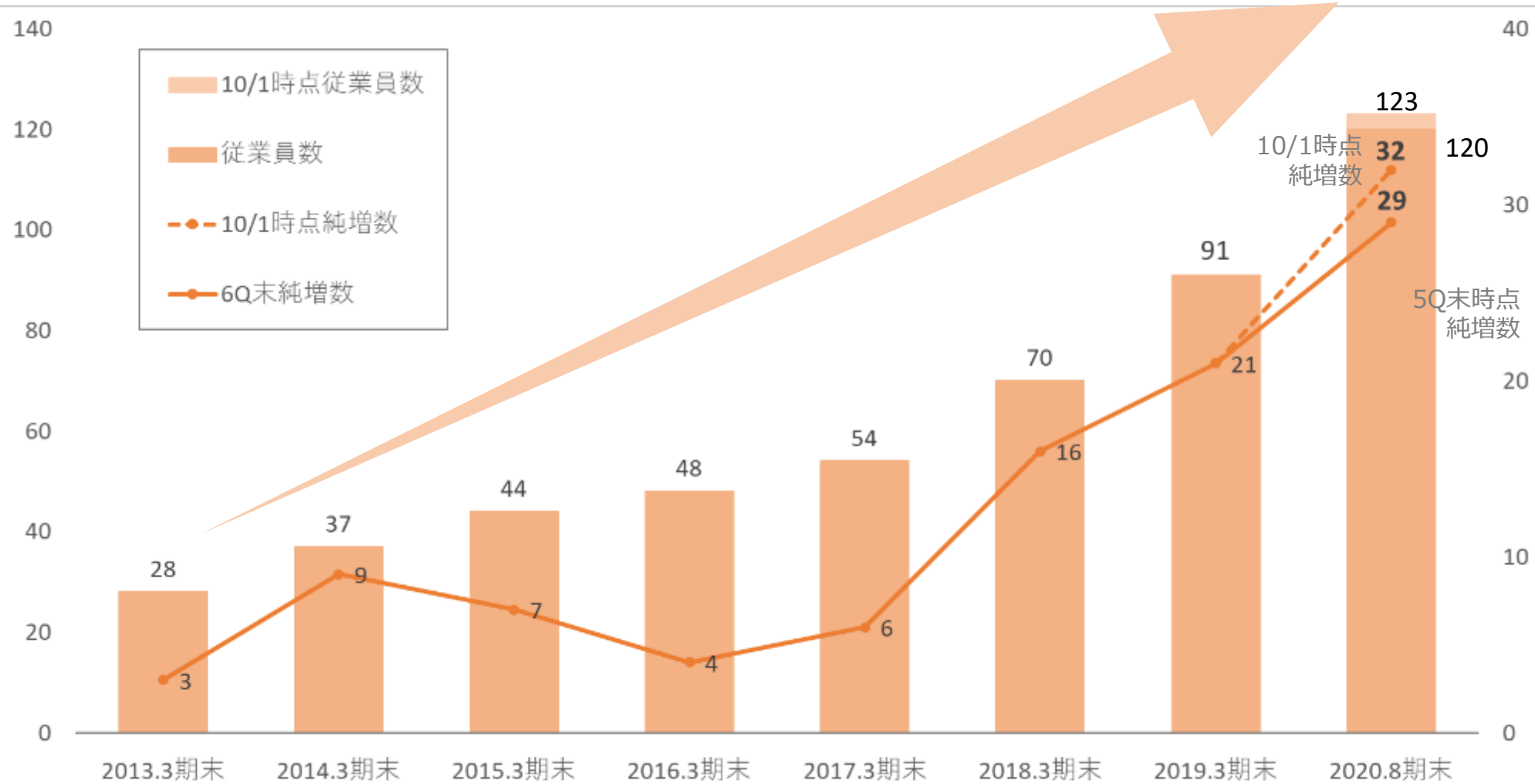
# 従業員数経年推移



単位：人（臨時雇用者数含まず）

従業員数

純増数



1. 2020年8月期決算概要

**2. 2021年8月期通期業績予想**

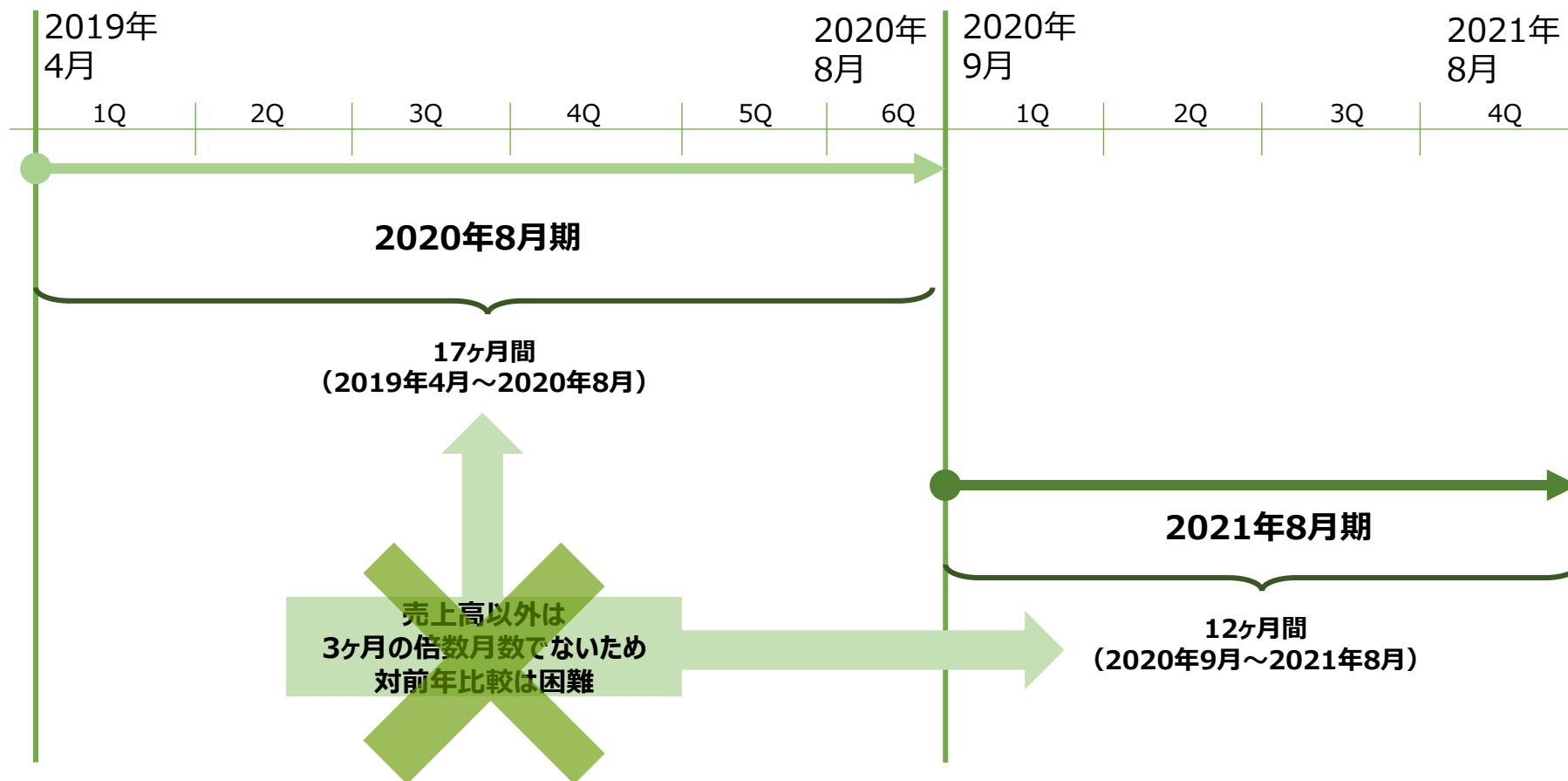
3. 「新・中期経営ビジョン」策定スケジュール変更

4. Appendix



# 今期17ヶ月変則決算に伴う、来期業績予想の対前年比較の考え方について

今期より、3月から8月に決算期を変更に伴い、2020年8月期決算は17ヶ月の変則決算となったことから、売上高以外については、来期2021年8月期業績予想における対前年比較は行わない



# 通期業績予想



売上高のみ2019年9月～2020年8月の12ヶ月間実績と比較すると、対前年+303百万円増となっている  
 また、営業利益率7.0%であり、変則17ヶ月決算と単純比較は出来ないものの、2020年8月通期実績（評価損・減損影響なし）と比較して+4.4ポイント上回る  
 （単位：百万円）

	17ヶ月間		参考:2019年9月 ～2020年8月実績	12ヶ月間	
	2020年8月期通期実績			2021年8月期 通期予想	差分
	参考:評価損・減損 影響なし	通期実績			
売上高	2,859	2,859	2,346	2,650	+303
営業利益	73	△339	—	185	—
営業利益率	2.6%	△11.9%	—	7.0%	—
経常利益	80	△331	—	184	—
経常利益率	2.8%	△11.5%	—	7.0%	—
純利益	47	△393	—	126	—
純利益率	1.7%	△13.8%	—	4.8%	—

# ソリューション別売上高通期売上高予想



2019年9月～2020年8月の12ヶ月間実績と比較すると、昨期大口受注のあったモニタリングソリューションのみ対前年△44百万円となっているが、その他のソリューションについては昨年を大きく上回っている

(単位：百万円)

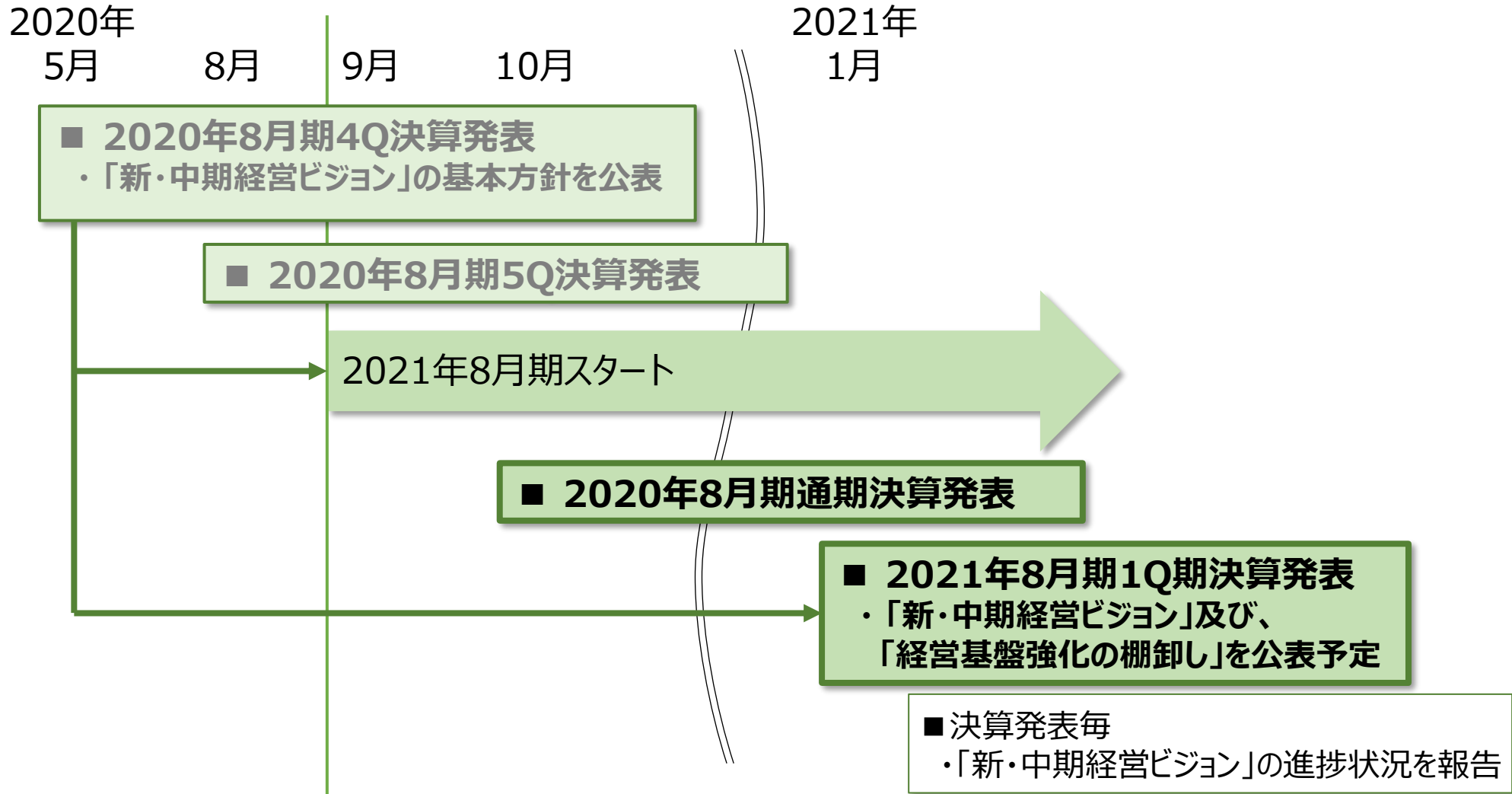
	17ヶ月間		12ヶ月間	
	2020年8月期 通期実績	参考:2019年9月 ～2020年8月実績	2021年8月期 通期予想	差分
インテグレーション ソリューション	374	301	390	+88
コンストラクション ソリューション	1,411	1,155	1,300	+144
モニタリング ソリューション	476	454	410	△44
テレマティクス※ ソリューション	596	435	550	+114
計	2,859	2,346	2,650	+303

※2021年8月期よりGPSソリューションをテレマティクスソリューションと変更する

1. 2020年8月期決算概要
2. 2021年8月期通期業績予想
- 3. 「新・中期経営ビジョン」策定スケジュール変更**
4. Appendix

# 「新・中期経営ビジョン」策定スケジュールの変更について

2020年8月期通期決算発表にて「新・中期経営ビジョン」の公表予定だったが、新型コロナウイルスの社会影響への見極めが必要と判断し、「新・中期経営ビジョン」の公表を2021年8月期1Q決算発表（2021年1月予定）以降へ延期



エコモットはIoTを通じて日本産業発展へ貢献いたします

**日本を代表する  
IoTリーディングカンパニーへ**  
～あらゆる社会問題をIoT通じて解決する企業～

「新・中期経営ビジョン」基本方針策定にあたっては、「エコモットの経営理念」、「エコモットの強み」、及び新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた「今後のマクロ環境」の3つを勘案したものとする

経営理念

**未来の常識を創る**

近い未来、それが当たり前になるような  
新しい革命的な 製品を世に出し、人々の幸せに貢献します。

コーポレートスローガン

**あなたの「見える」を、みんなの安心に。**

私たちが目指すのは、  
ひとりの人間が大勢の人の安心をつくれる仕組みです。

エコモットの強み

**IoTを垂直統合的にワンストップで提供**

今後のマクロ環境

**新型コロナウイルスの影響により  
社会・経済のデジタル化が加速**

**「IoT領域の強み」を更に「深化・拡大」することで  
あらゆる社会問題をIoTを通じて解決を目指す**

# 「新・中期経営ビジョン」の基本方針

エコモットの「IoT領域の強み」を更に「深化・拡大」に向けて以下の3つを基本方針とする

## 1. 垂直統合領域の「拡大」

・AI、監視サービス、電源・電池領域の事業化、ワンストップでの提供に組み入れることで競争優位性を高める

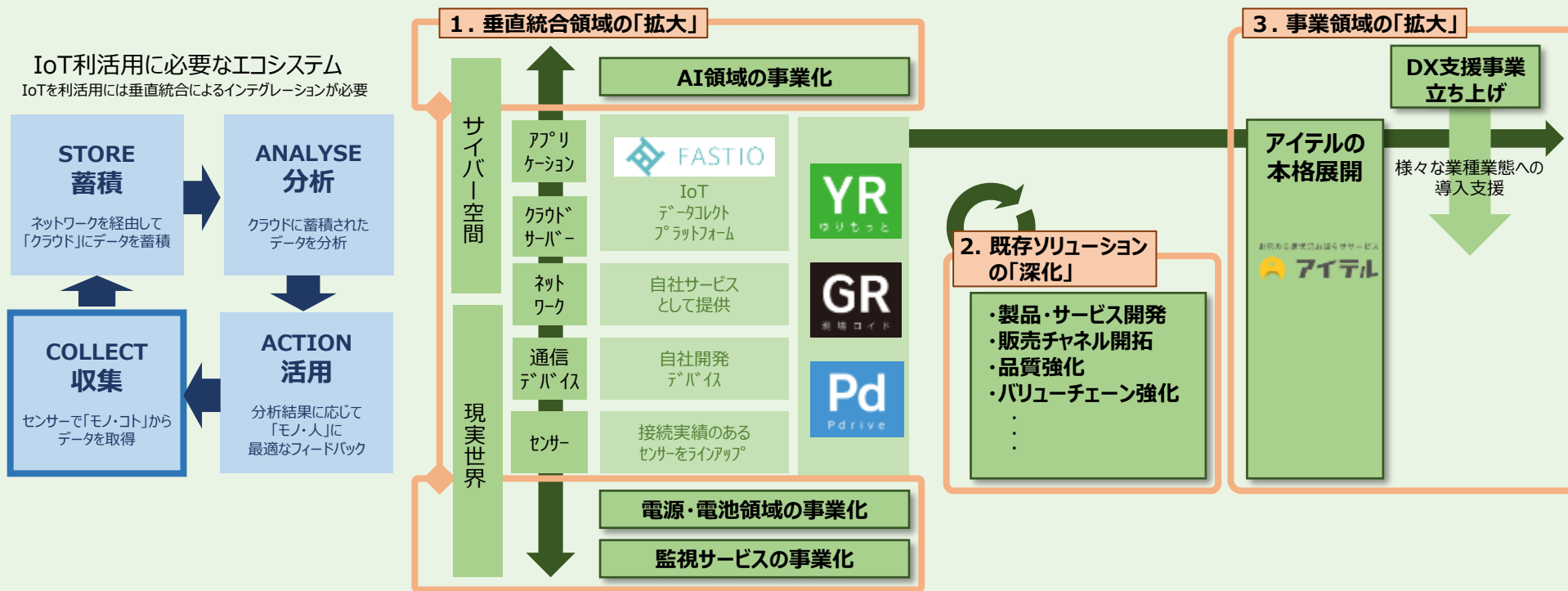
## 2. 既存ソリューション領域の「深化」

・製品・サービス開発、販売チャネル開発等による既存ソリューションの市場シェア拡大

## 3. 事業領域の「拡大」

・AITELL事業の本格展開によるBtoBtoC領域への拡大、DX支援事業立ち上げによる様々な業種業態への領域拡大

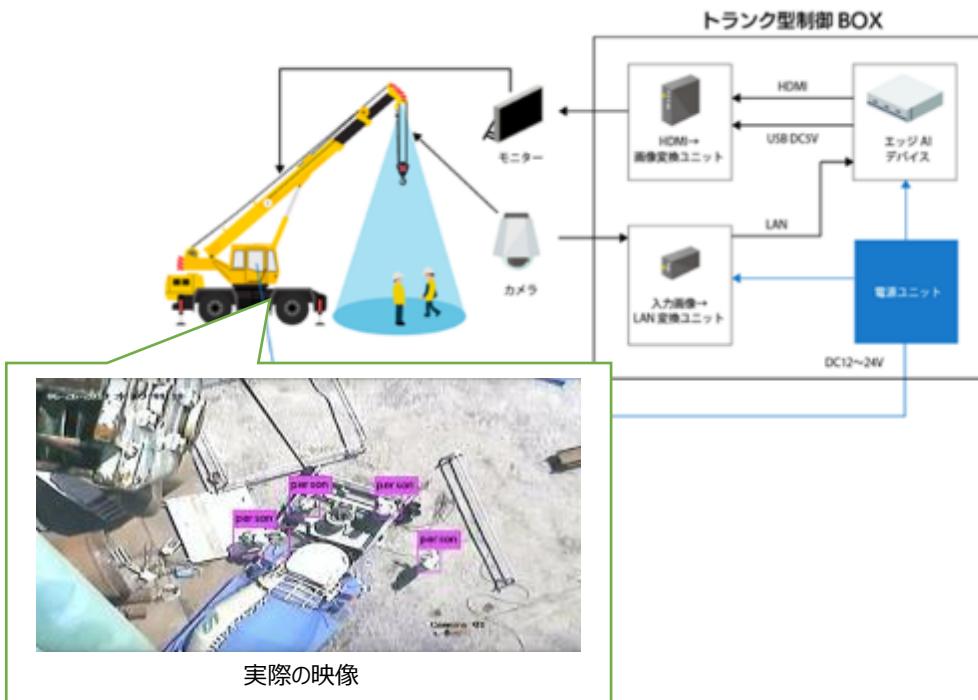
### ■ 基本方針によるビジネス領域の「深化・拡大」イメージ





## AI領域の事業化

IoTを垂直統合的にワンストップで提供しているエコモットだからこそ、実際の活用現場における課題をAI等の新技術活用により新サービス化が可能  
 移動式クレーンのブーム先端に設置されたカメラ映像をディープラーニングを活用したリアルタイム画像解析により、クレーン直下の作業員の存在をクレーン操作者に知らせるシステムを建設会社と共同開発



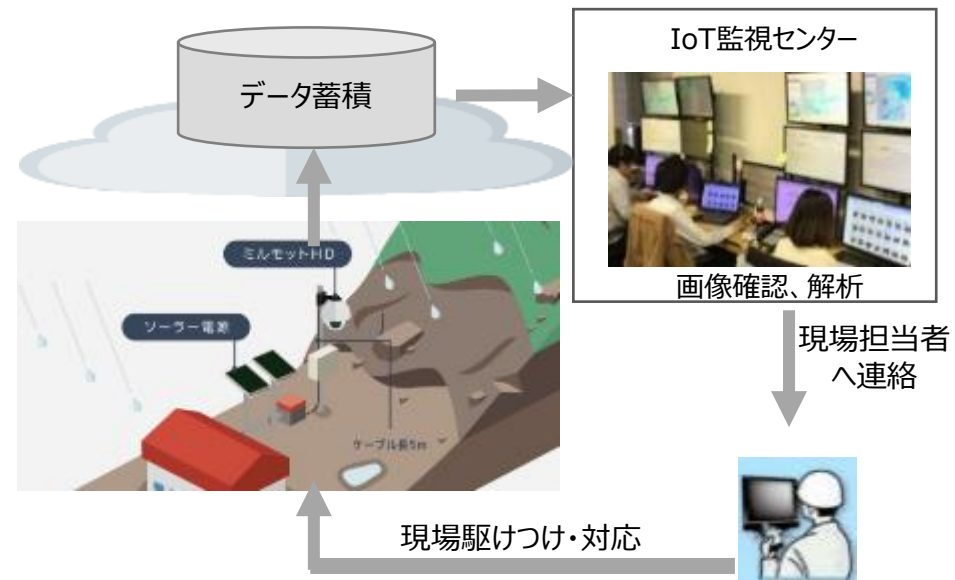
現場ロイドにおける建設会社とのアライアンスのように  
 様々な業種業態の企業とAI等を活用したサービス開発を展開

## 監視サービスの事業化

幅広い分野での人手不足や業務自動化・省力化の加速、ビッグデータ・AI活用によるデータの高付加価値化により、IoTやAI、5Gを活用した遠隔監視有償サービス市場は2019年時点で7,032億円、2030年には1兆547億円に達すると見込まれおり、

また、新型コロナウイルス感染症の影響により移動制限が常態化が進むほど、社会・経済のデジタル化が一層加速し、リモートモニタリング市場はより拡大するものと考えられる

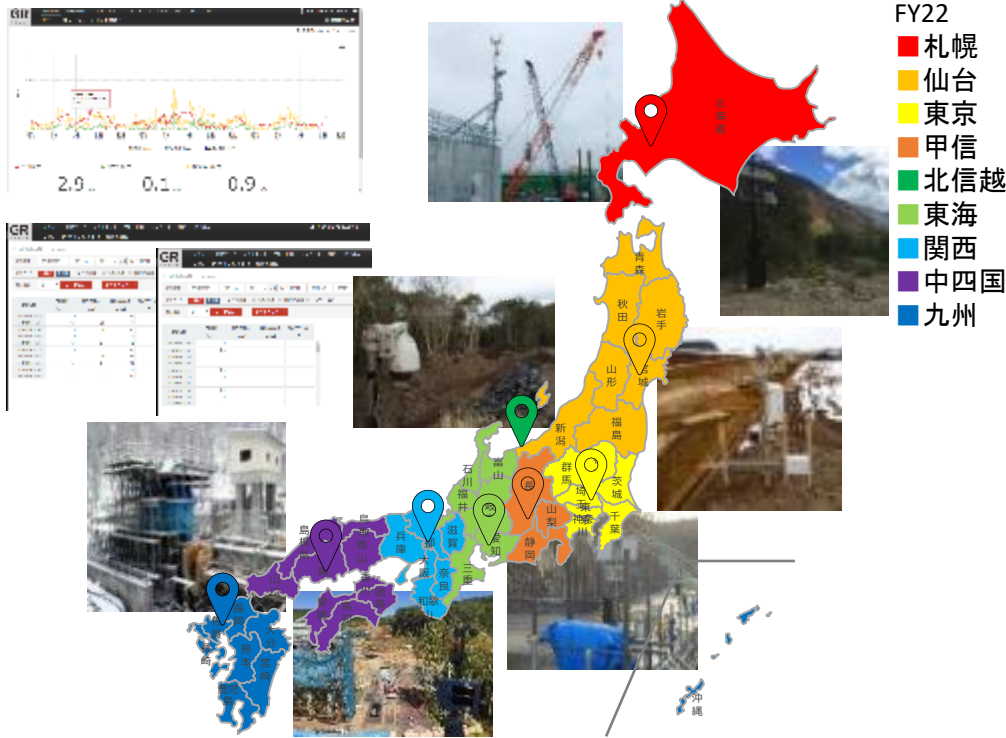
当社は2007年以来、市場に先駆けて遠隔監視ソリューションを展開しており、これまでに培った経験と技術は、当該市場における競争優位性が非常に高いものと考えられるため、専門性の高いIoT監視センターを開設することで、拡大傾向にあるリモートモニタリング市場ニーズに的確に応える



# 既存ソリューション領域の「深化」の具体方針

## コンストラクションソリューションの更なる事業拡大

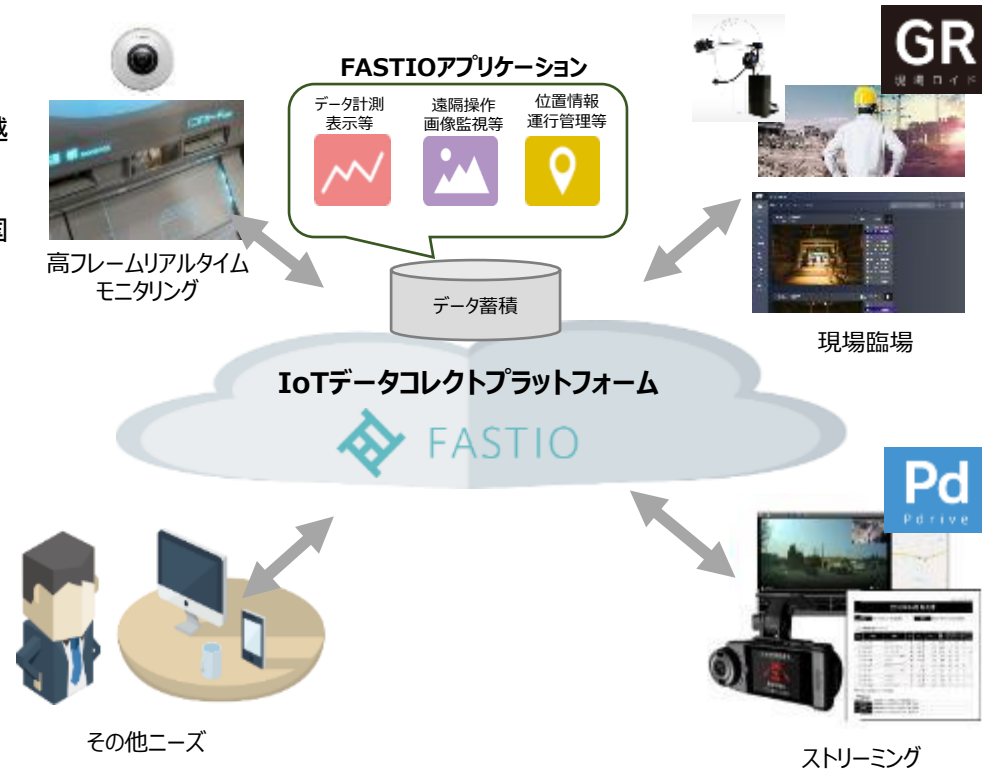
2018年4月からの売上拡大に向けた営業人員強化から2年、活動エリア拡充に向けた東海営業所開設から1年経過し、採用人員の営業戦力化、市場規模の大きな東海エリアでの活動量増加により、売上が拡大。この実績から、FY22までに中四国営業所と甲信営業所を新設し、全9拠点へ営業体制強化を目指す



営業体制充実の副次的効果として、高スキルな営業担当者がAI、カスタマイズ等の高付加価値案件の提案活動量が増え、高単価・高利益率の受注案件が増加

## 5G時代を見据えたIoTプラットフォーム開発

5G時代を見据え、カメラソリューションやテレマティクス関連の機能強化のためストリーミング対応や画像へのメタデータ付与などの機能を実装した基盤の開発に着手。コンストラクションソリューションにおいては、ウェアラブルカメラや既存カメラソリューションの拡張基盤として、また、テレマティクスソリューションにおいては、ストリーミング対応、双方向通話に対応予定



1. 2020年8月期決算概要

2. 2021年8月期通期業績予想

3. 「新・中期経営ビジョン」策定スケジュール変更

**4. Appendix**

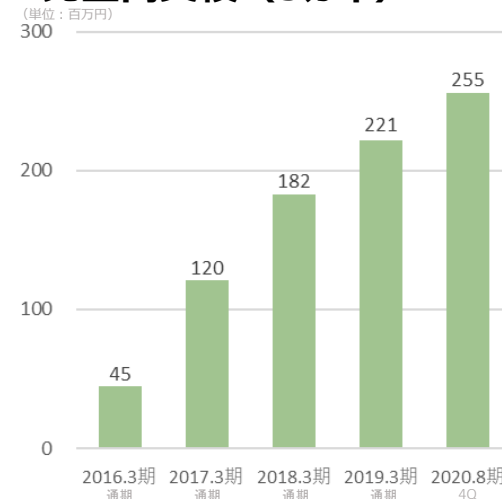
# インテグレーションによるソリューション



IoTデータコレクトプラットフォーム「FASTIO」により、センシングからデータの蓄積・分析、フィードバックまでワンストップで提供することで、顧客ニーズに合ったIoT導入を実現し、課題解決を支援



## ■売上高実績 (5カ年)



## ■導入事例

### ・会議室の効率的運用

会議室のドア開閉センサー、室内の人感センサーから取得したデータをクラウド上で連携した会議室予約システム上のステータスを突合することで、会議室の効率的運用を実現

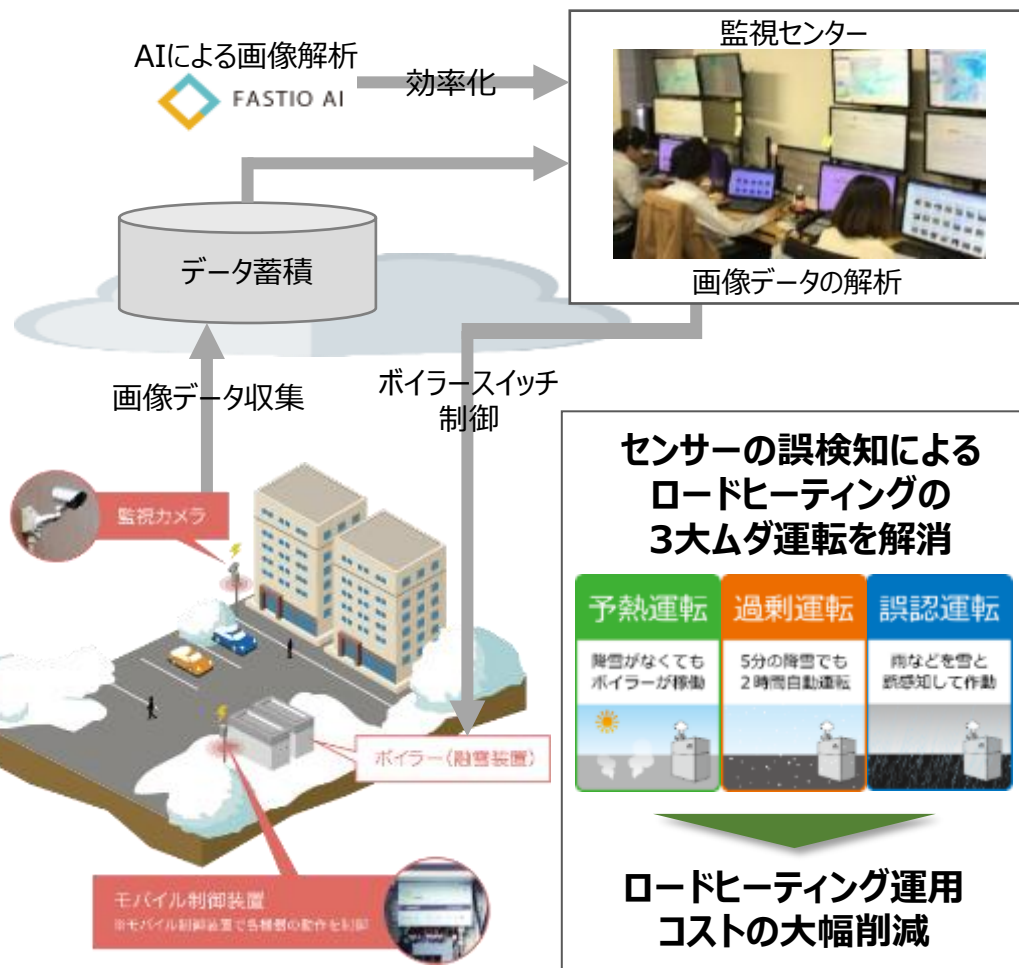


# 「ゆりもっ」と紹介（雪のIoT）

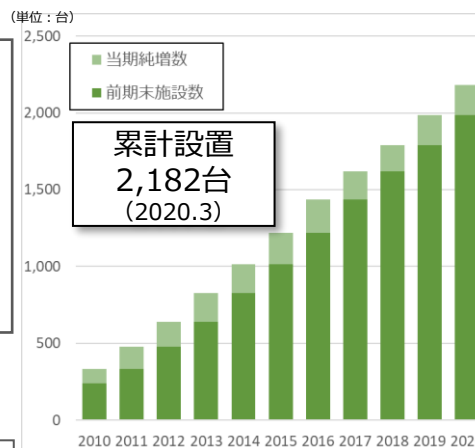


創業事業として融雪システム遠隔制御代行サービス「ゆりもっ」を提供、北海道・北東北を中心に2,000台以上設置し、冬期間の大幅な省エネルギーを実現

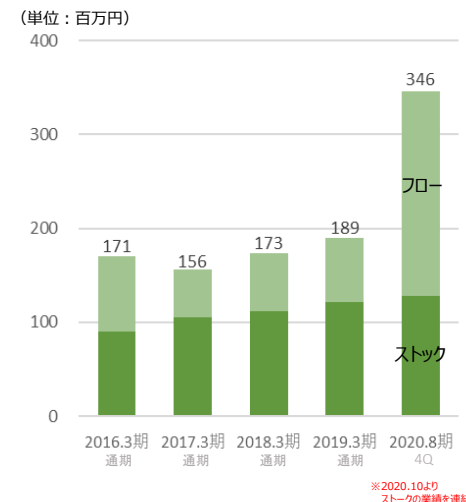
## ■ サービスイメージ



## ■ 設置実績



## ■ 売上高実績（5カ年）



## ■ 導入事例

札幌市西区賃貸マンションへの導入

- 融雪面積：1,116㎡
- 設備状況：融雪ボイラー8台

1シーズン平均効果額  
1,414,800円

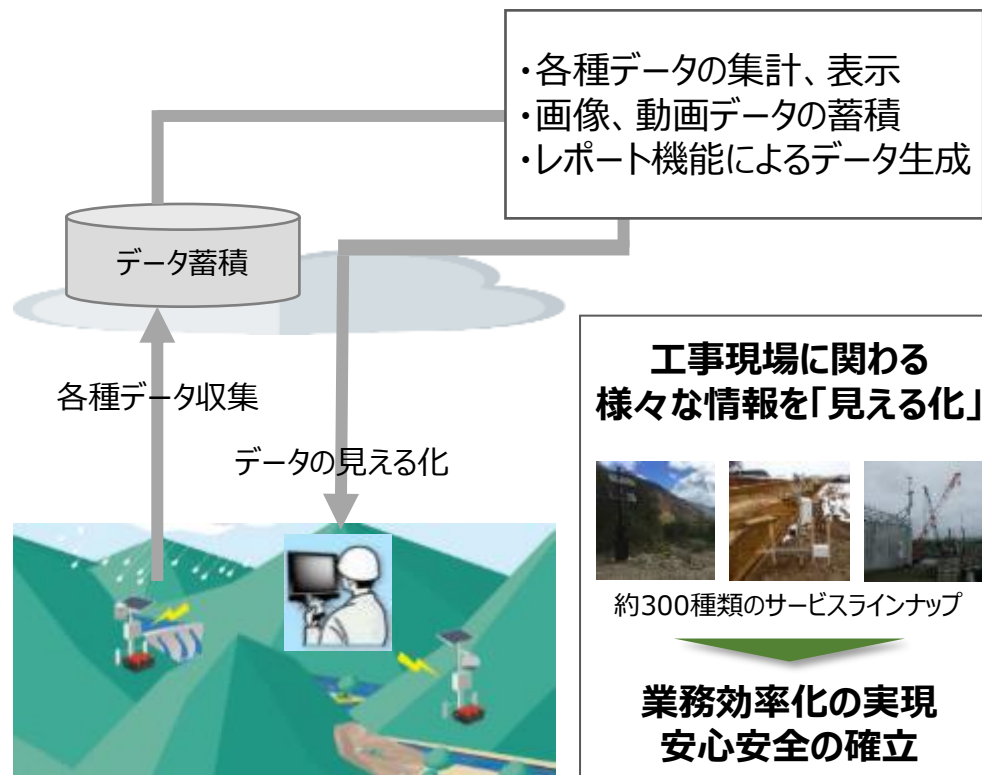
導入後8シーズンで  
平均56%の削減効果



# 「現場ロイド」紹介（土木工事のIoT）

**GR** 建設情報化施工支援ソリューション「現場ロイド」を2010年以来、9,000件以上の工事現場に設置し、工事現場の安全性向上、業務効率化、品質向上に大きく貢献

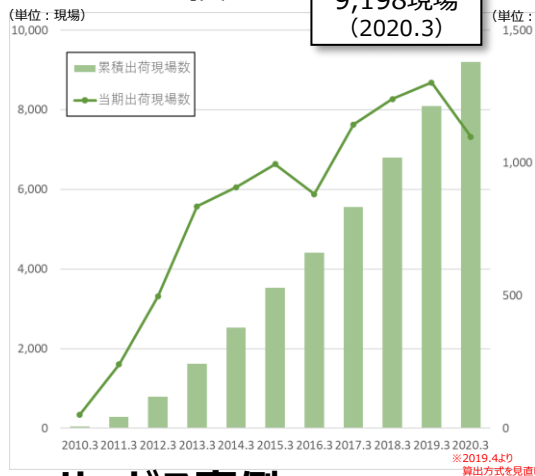
## ■ サービスイメージ



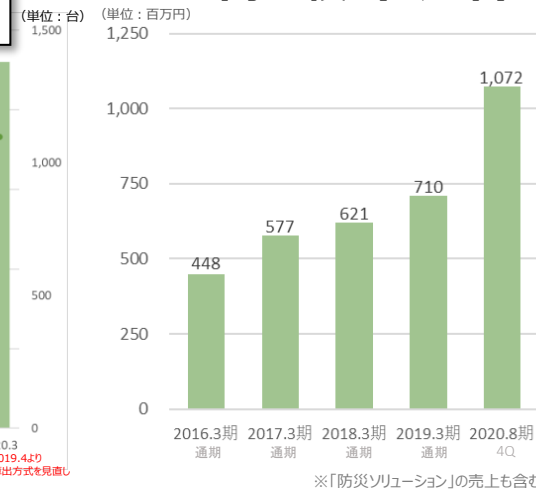
### （参考）NETIS（新技術情報提供システム）について

NETISとは、民間の有用な新技術を積極活用するための国土交通省のデータベースであり、総合評価落札方式にて、NETIS登録技術を提案した場合、加点対象となる現場ロイドでは6技術がNETIS登録されており、多くの公共事業にて導入されている

## ■ 設置実績



## ■ 売上高実績（5カ年）



## ■ サービス事例

- ・クラウドロガー（遠隔クラウド計測システム）
- ・ミルモット（遠隔監視カメラシステム）

風速、雨量、水位など現場の様子を自動計測データはクラウド保存されどこからでも確認可能設定値に応じ警報装置と連動し、安全対策を強化



スマートフォン等で遠隔地から現場状況を動画監視可能赤外線照射機能により夜間撮影対応し、ソーラーバッテリーでの運用可能



- ・おんどロイド（コンクリート養生温度管理システム）

厳寒期のコンクリート養生温度管理等に採用現場事務所は1キロ以上離れているが、リアルタイムにモニタリングすることができ、品質向上を実現



- ・Tbox（ワイヤレス警報検知システム）

赤外線センサー、衝撃検知センサーなど、現地の警報システムをモバイルネットワークで遠隔地でも検知できるよう、防犯・安全対策を強化

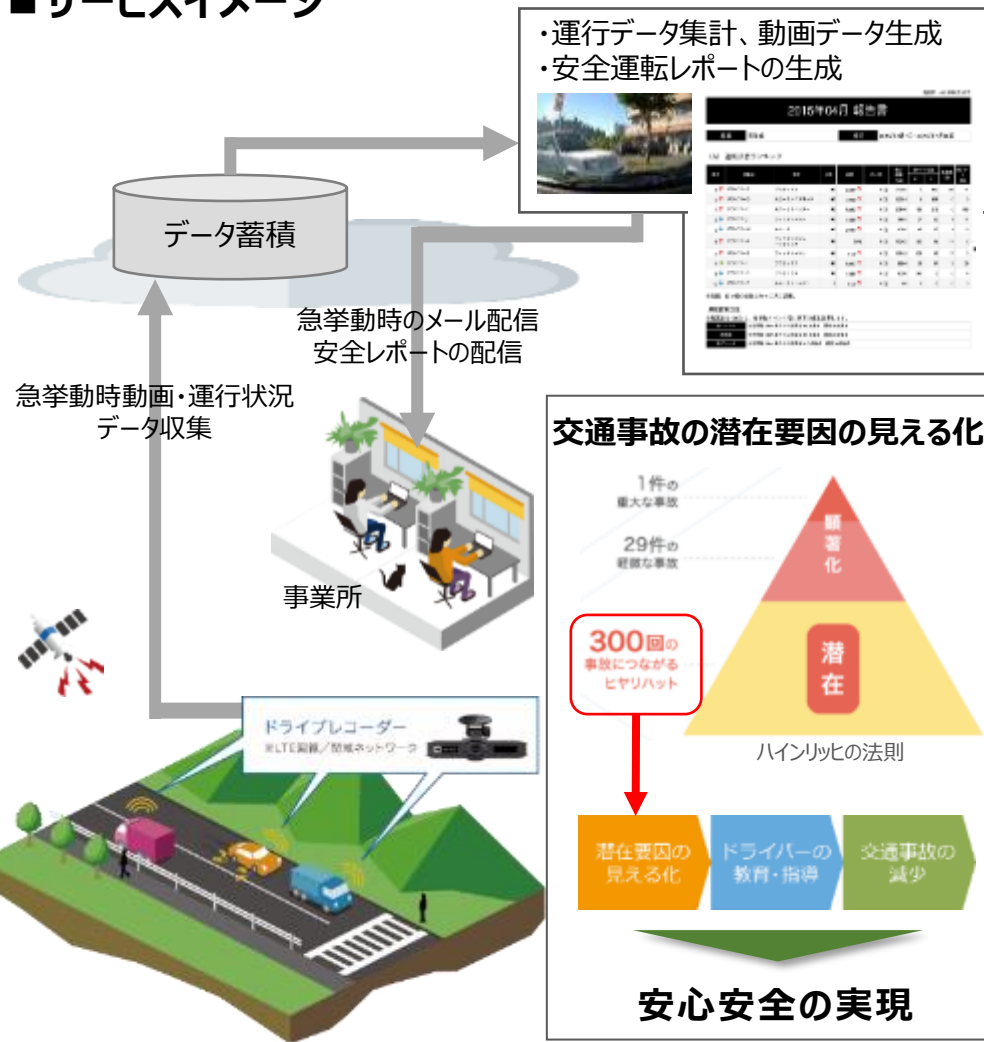


# 「Pdrive」紹介（車のIoT）

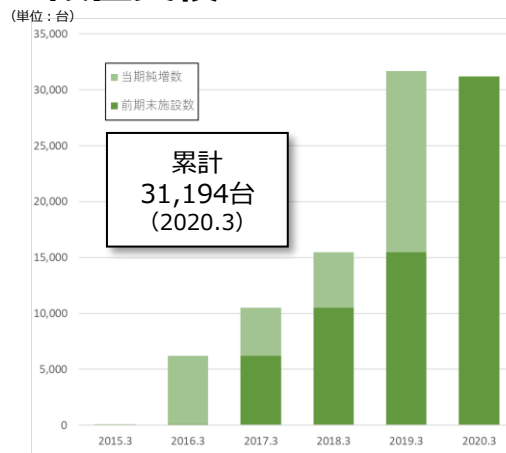


**Pd Pdrive** モバイル通信を搭載した高性能ドライブレコーダー「Pdrive」をわずか4年で15,000台以上提供  
導入により安全意識向上が事故の減少につながり、安心安全の実現へ貢献

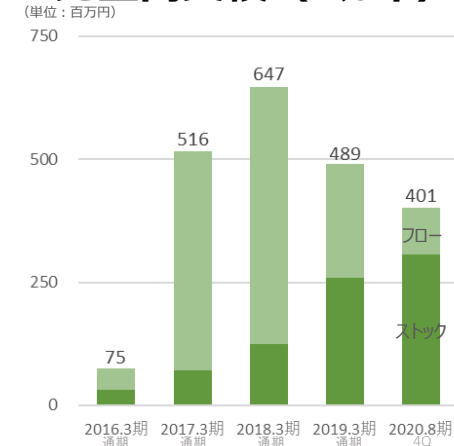
## ■ サービスイメージ



## ■ 設置実績



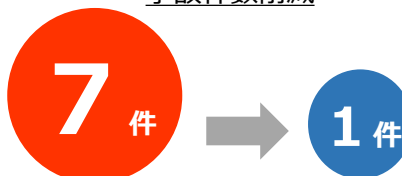
## ■ 売上高実績（5カ年）



## ■ 導入事例

札幌市 卸売業へ導入  
・導入台数：46台

事故件数削減



保険料事故対応諸経費の削減

削減効果額  
1,710,000円/年

月次ランキングによる評価

ドライバー	評価	走行	急挙動
1	ドライブレコーダー	200.00	204.00
2	ドライブレコーダー	198.00	222.20
3	ドライブレコーダー	196.00	222.80
4	ドライブレコーダー	197.00	211.80
5	ドライブレコーダー	195.00	149.80
6	ドライブレコーダー	195.00	183.80
7	ドライブレコーダー	192.00	131.80
8	ドライブレコーダー	192.00	209.80
9	ドライブレコーダー	191.00	62.80
10	ドライブレコーダー	187.00	182.20
11	ドライブレコーダー	184.00	415.80

ドライバーごとの特性を把握し、個別指導

ドライバー	急挙動	急減速	急加速	急減速	急加速
ドライブレコーダー	4.00	0.00	23.00	0.00	25.00
ドライブレコーダー	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ドライブレコーダー	9.00	0.00	113.00	0.00	34.00
ドライブレコーダー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ドライブレコーダー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ドライブレコーダー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ドライブレコーダー	2.00	0.00	3.00	14.00	3.00
ドライブレコーダー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ドライブレコーダー	12.00	0.00	9.00	140.00	24.00
ドライブレコーダー	9.00	0.00	4.00	1.00	0.00
ドライブレコーダー	34.00	3.00	125.00	173.00	16.00
ドライブレコーダー	0.00	0.00	0.00	149.00	0.00

# 本資料の取り扱いについて

- **本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。**
- **本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。**
- **本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。**
- **本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。**



# お問い合わせ先



エコモット株式会社  
経営企画部

TEL : 011-558-6600

Mail : [ir@ecomott.co.jp](mailto:ir@ecomott.co.jp)

URL : <https://www.ecomott.co.jp/>